

キウイフルーツの収穫

2025年11月30日

ニュージーランドの国鳥は飛べない鳥「キーウイ」、名前の由来はオスの鳴き声が似ているためという。国を代表する果物のキウイフルーツは、キーウイの茶色で丸い姿に似ているためという。

我が家のキウイフルーツは新築の時、雌雄異株のため2本植えて37年経つ。つる性の植物で実がなる中から、虫がつかない、のちの手間がかからないと考えて植えた経緯がある。① アルミの棚もその時手作りした。

ところがどっこい、思っていた以上に落葉の掃除が大変である、デレッキで一枚ずつ拾っている、それも毎日だ！ ② 二階から見ると今は落葉しているが葉がびっしりついている。そのため夏のいつときだけ日陰の恩恵受けるが、あとは陽が遮られるため洗濯物が乾かないと細君には不評である。

それに剪定しないため？ ③ 枯れ枝に邪魔され、果実に手が届かず収穫がたいへんだ。特に最近では体力も落ちてしんどい。収穫はいつも霜害前の11月中旬ごろ、去年は27日、だんだん遅くなってきている。もぎ取るとき片手で3個掴むと1個落とすことが多くなった、来年はどうしよう。

不満はまだある、大きさも小振り、味も良くない。摘蕾、摘果をしないことより、ここの低気温が原因らしい。

甘味が出るまで保存するが甘くなってからの日持ちが短い。完熟しても味がいまいち、おすそ分けできない。まだある、マタタビ科のために猫が集まり動かない。

しかし、悪い事ばかりでない。同じ棚にアケビがあるため？ アケビコノハを見かける、小鳥が集まる、アオダイショウが現れた、サルも来た、④ 今年はキリギリスを見つける。

今日は11月の最終日、重い腰をあげる。10時半から14時半まで頑張るが全部収穫できなかった、半分ほど残った。

とりあえずサイズ別に収納する、大は市販よりひと回り小さくて200個、中は400個、小は100個ほどになった。明日の午前中でなんとか終わらせたいものだ！

翌日は9時から12時までかかる。合計で大は630個、中は650個、小は230個になった。これで今年の大仕事が完了しひと安心である。



①



②





④